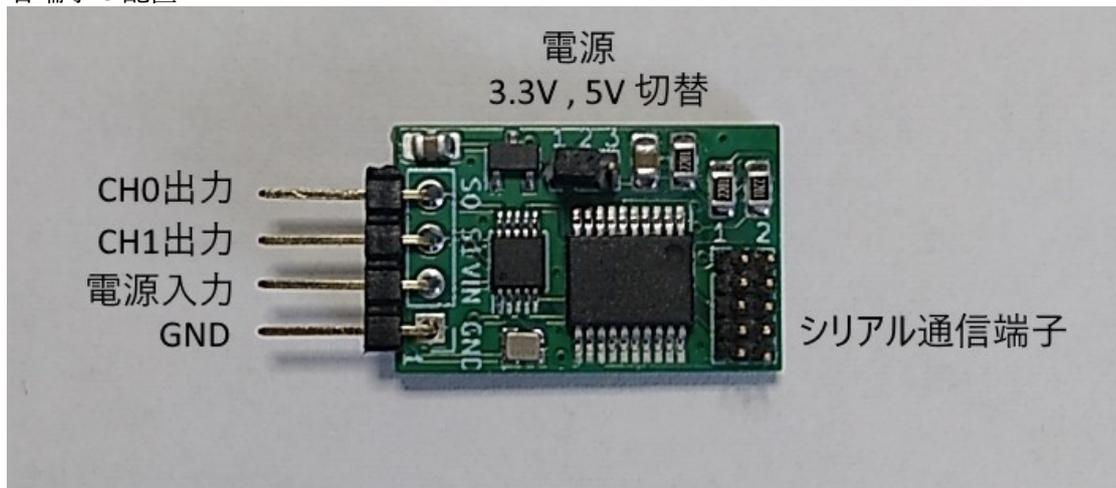


## N-Si5351-MOD

### 各端子の配置



### 初期設定

初期の動作確認ため、初期周波数がセットされています。  
適時書き換えてください。

CH0: 1MHz

CH1: 2MHz

### 電源切替

ジャンプスイッチ

1-2 ショート 3.3V~6V 入力 3.3V 出力の 3 端子レギュレータを使用 (通常接続)

2-3 ショート 3.3V 入力 3 端子レギュレータバイパス

### 出力

CH0: Si5351 のチャンネル 0

CH1: Si5351 のチャンネル 1

### シリアル通信端子

RXD: 6 ピン (本ボードが受信)

TXD: 8 ピン (本ボードが送信)

GND: 4 ピン (グラウンド)

具体的な接続方法などは、ホームページに写真がありますので、ご覧ください。

<http://www.kida-elec.com/n-si5351-mod.html>

## コマンド

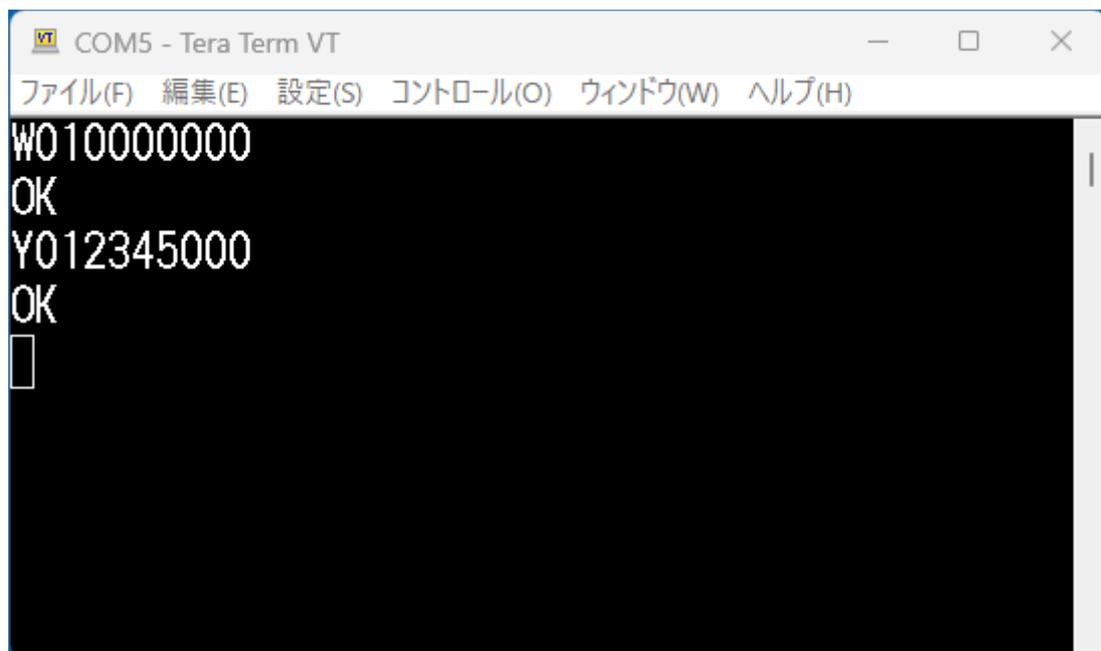
- W : CH0 への周波数の書込み (スイープ発振の開始周波数にもなる)
- Y : CH1 への周波数の書込み
- F : CH0 への周波数の設定 (書込み無し)
- X : CH1 への周波数の設定 (書込み無し)
  
- H : CH0 へのスイープ終了周波数の書込み (開始周波数は、W コマンドにて設定)
- J : CH0 スイープステップ周波数の書込み
- L : CH0 スイープステップ時間の書込み (最小間隔は約 100ms です。)  
スイープの ON/OFF は、ポートの Hi/Low で制御できます。  
Low で On になり、繰り返します。

通信はパソコンのターミナルソフトで行います。

下図のようにコマンド+9桁の周波数で設定します。

通信条件 9600bps 8bit ノーパリティ

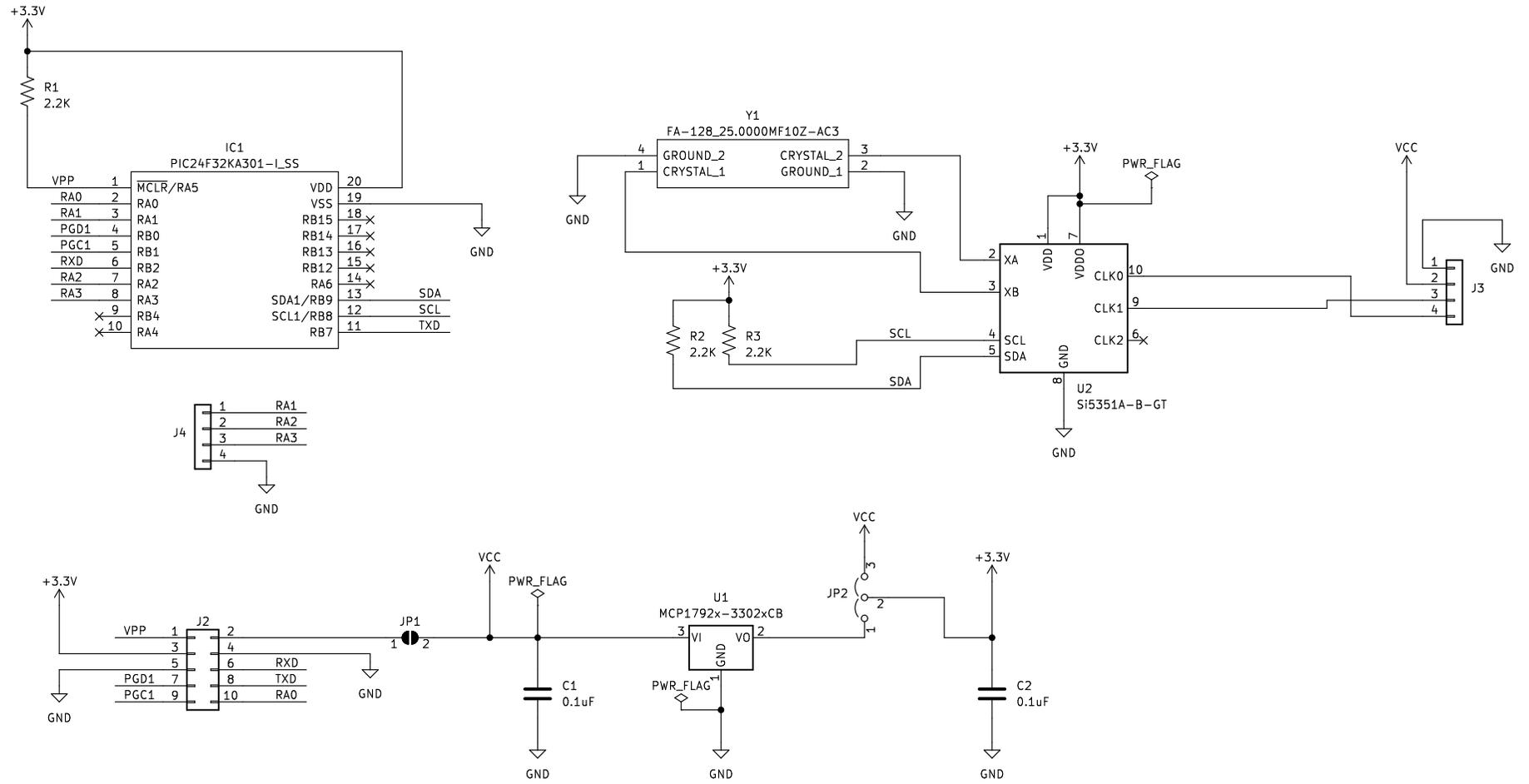
※ターミナルソフトのローカルエコーを ON にしてください。



```
COM5 - Tera Term VT
ファイル(F) 編集(E) 設定(S) コントロール(O) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)
W010000000
OK
Y012345000
OK

```

N-Si5351-MOD			
	Reference	Qty	Value
1	C1, C2	2	10uF
2	IC1	1	PIC24F32KA301-I_SS
3	J2	1	Conn_02x05_Odd_Even
4	J3	1	Conn_01x04
5	J4	1	Conn_01x04
8	R1, R2, R3	3	2.2K
9	U1	1	MCP1792x-3302xCB
10	U2	1	Si5351A-B-GT
11	Y1	1	FA-128_25.0000MF10Z-AC3



Sheet: /	
File: n-si5351-mod.kicad_sch	
<b>Title:</b>	
Size: A4	Date:
KiCad E.D.A. kicad 7.0.5	Rev: Id: 1/1